

「日本海溝周辺の地震に関する専門調査会」の設置について

日本海溝周辺ではマグニチュード7～8の海溝型の大規模な地震が頻発
 北海道や東北地方において過去に地震の揺れや津波による被害が多発

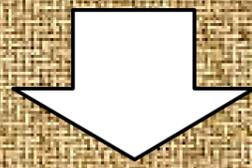


防災対策を的確に進めるため
地震の姿を明確にする必要

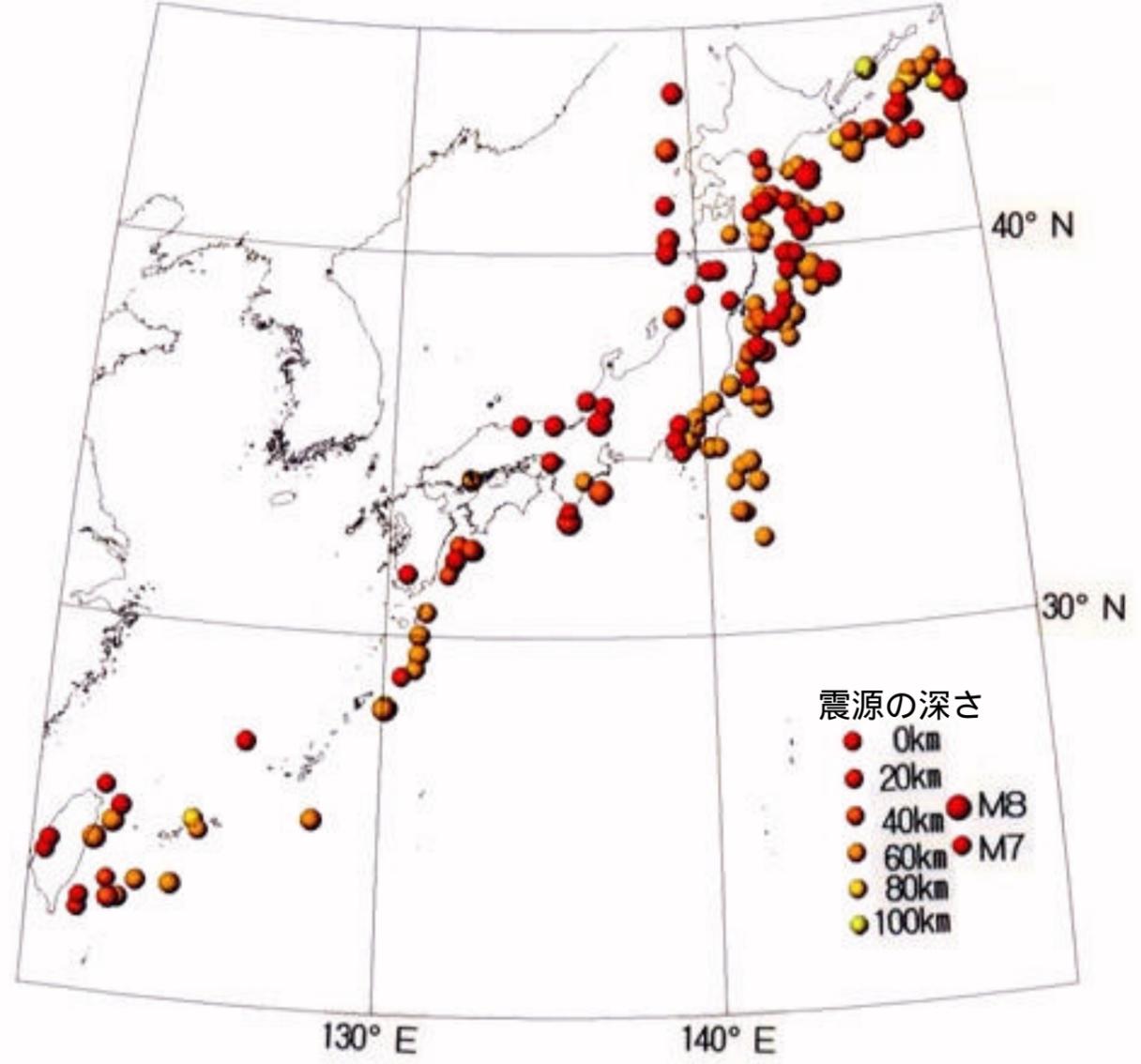
専門調査会での検討項目

想定される海溝型の大規模地震について、**地震の震源や津波の波源の特徴**及びこれらによる**揺れの強さや津波の高さを推計**

地震の揺れや津波の高さ、液状化のデータから**被害想定**を実施



地震の特徴を明らかにした上で
必要な防災対策を検討



日本列島とその周辺の M7 以上の地震 (1885 年～1995 年、深さ100km 以浅)

日本海溝周辺の主な地震

